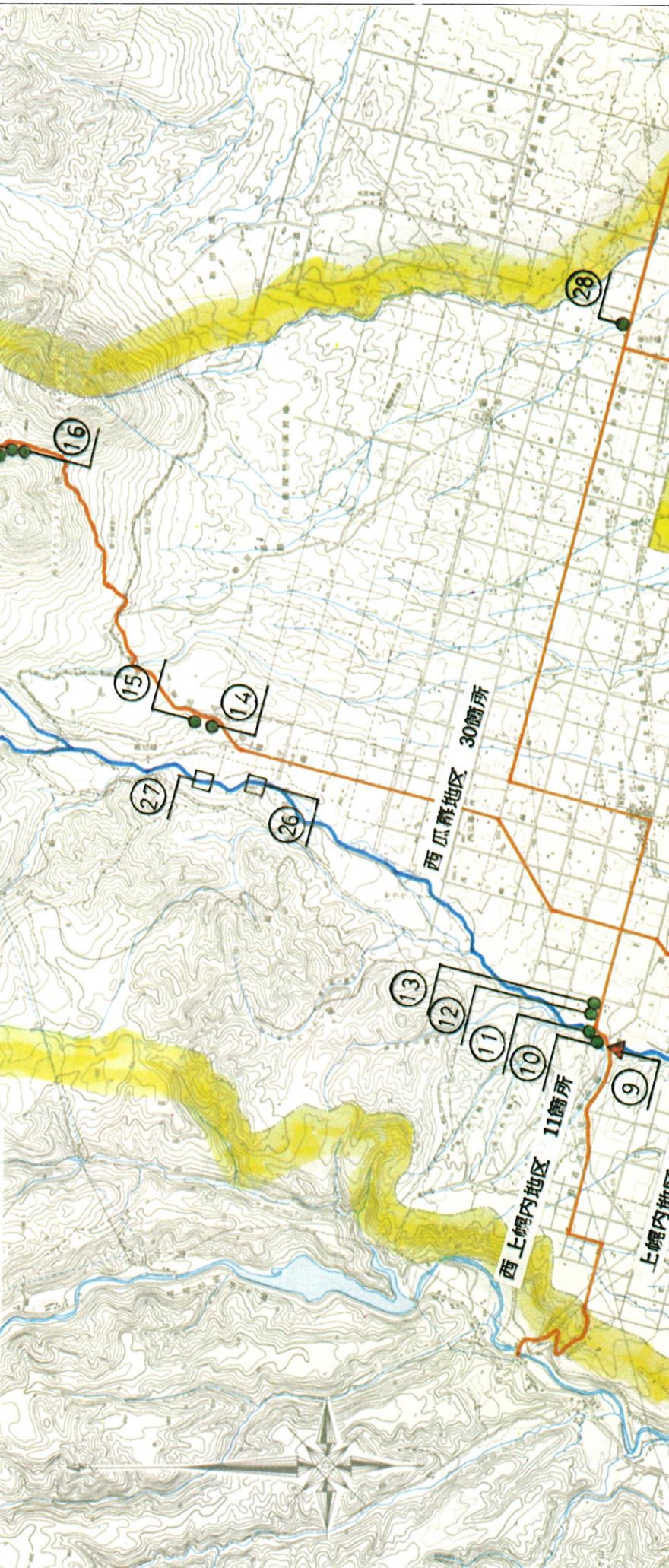
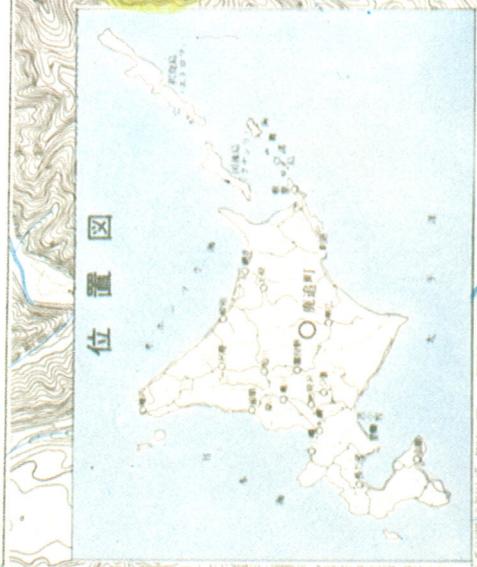
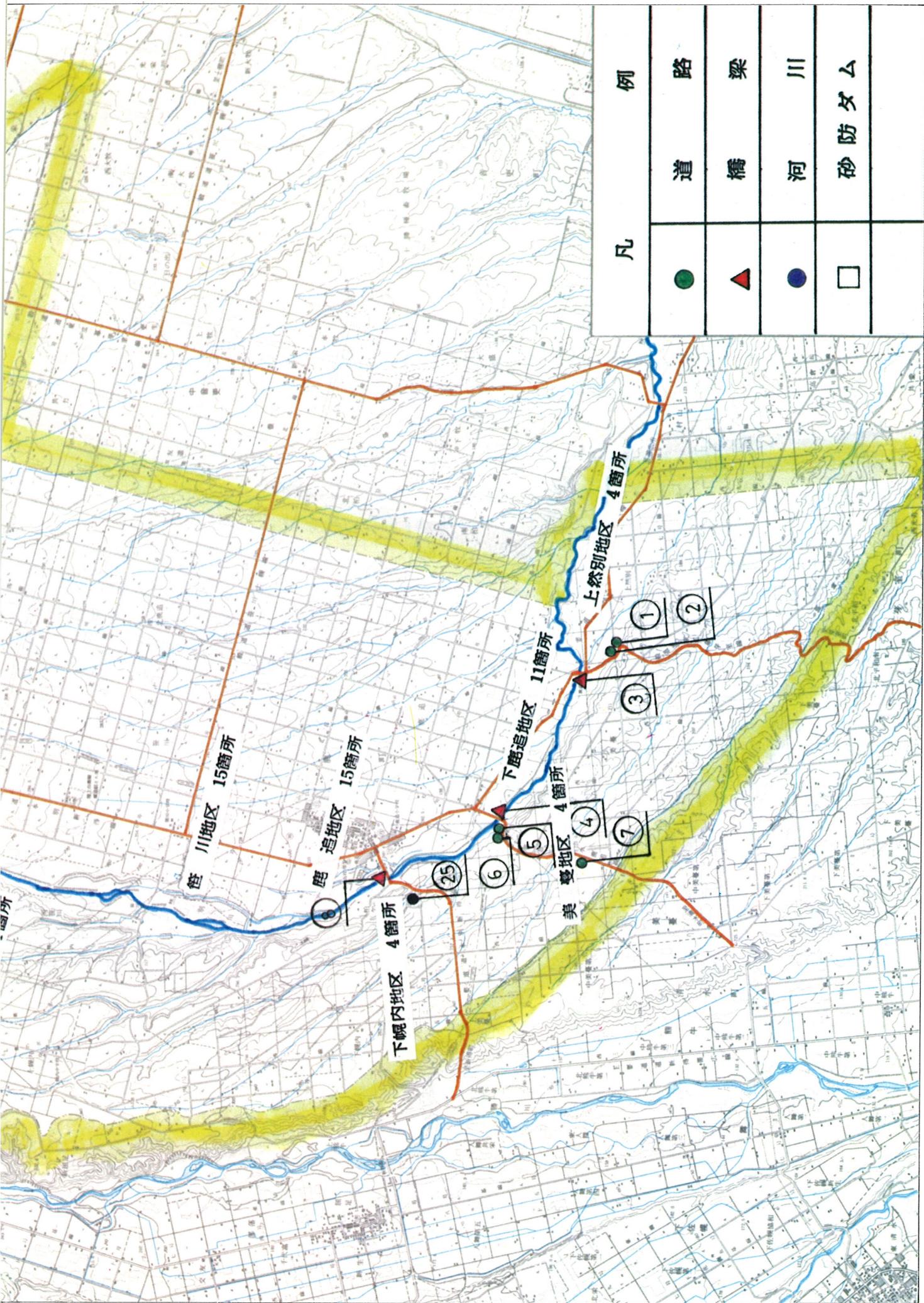


道々・橋梁・然別川災害箇所圖

四置立





町内の土木被害状況は、記録的な降雨量により一級河川然別川が異常に増水し、各所で破堤、河岸決壊、河道変更が発生し、然別川にかかる橋梁の落橋や取付道路の流失、また西瓜幕地区先からのはんらん水によりその下流の道々・町道の流失等、膨大な被害を受けた。

然別川水源となる支流シーシカリベツ川は、大洪水に見舞われ川沿いにある町道・林道は次々と流失、決壊によりいたる所で寸断され、然別峠にある菅野温泉は全くの孤立状態となった。更に、東瓜幕、中瓜幕の未改修部分普通河川がはんらんし、道路の決壊、流失、冠水が相次いだ。

上然別、美蔓、幌内地域を縦断する一級河川ハギノ川は、上流旧拓鉄盛土部分の排水機能が不能となり、盛土がダム形となり満水となった所で決壊し、鉄砲水となって下流に押し寄せ、直轄明渠排水事業で工事中の排水路に大きな被害を与えた。

[公共土木施設災害復旧]

公共土木災害査定は、2次査定9月3日、3次査定10月17日～21日、4次査定11月27日と三度にわたり実施され、その総査定金額は13,170,721千円となり然別川助成費、8,594,368千円を含めると21,765,089千円となり、全道はもとより全国でも一ヵ町村の査定額では他に例を見ない巨費となつた。

また、これに並行して然別川の復旧査定も行われたが、熊が出没しているという情報が入り、査定官一行の前後に地元猟友会のメンバーが護衛につくというハプニングがあった。